

第9期せき高齢者プラン21の策定

(介護保険事業計画・高齢者福祉計画・認知症施策推進計画)

計画策定の趣旨

第8期せき高齢者プラン21（令和3年度から令和5年度）の期間終了にあたり、今後3年間の取組内容を示す「第9期せき高齢者プラン21」を策定します。

これには、第8期より進めている地域包括ケアシステムの強化に加え、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年を見据え、高齢者自身も役割や生きがいを持って住み慣れた地域で暮らせる地域共生社会づくりを目指し、「第4期関市地域福祉計画」と連携しながら進めます。

〈計画の基本理念〉 誰もが健やかに 世代を超えて支え合う地域共生のまち

〈介護保険料〉 基本月額 5,700 円（年額：68,400 円）※第8期介護保険料を据え置き

第1段階（0.25）月額 1,425 円 （年額 17,100 円）	第6段階（1.05）月額 5,985 円 （年額 71,820 円）	第11段階（1.90）月額 10,830 円 （年額 129,960 円）
第2段階（0.45）月額 2,565 円 （年額 30,780 円）	第7段階（1.10）月額 6,270 円 （年額 75,240 円）	第12段階（2.10）月額 11,970 円 （年額 143,640 円）
第3段階（0.65）月額 3,705 円 （年額 44,460 円）	第8段階（1.25）月額 7,125 円 （年額 85,500 円）	第13段階（2.30）月額 13,110 円 （年額 157,320 円）
第4段階（0.85）月額 4,845 円 （年額 58,140 円）	第9段階（1.50）月額 8,550 円 （年額 102,600 円）	第14段階（2.50）月額 14,250 円 （年額 171,000 円）
第5段階（1.00）月額 5,700 円 （年額 68,400 円）	第10段階（1.70）月額 9,690 円 （年額 116,280 円）	

《 前計画との比較 》

第8期	第9期
《基本理念》 みんなの支え合いで創る安心と生きがいのある健康長寿のまち	《基本理念》 誰もが健やかに世代を超えて支え合う地域共生のまち
《所得段階》 第1段階から第9段階	《所得段階》 第1段階から第14段階
《基準額に対する比率》 第1段階：0.30 から 第9段階：1.70	《基準額に対する比率》 第1段階： <u>0.25</u> から 第14段階： <u>2.50</u>

基本目標1 《みんなで支え合うまちづくり》～地域共生社会の実現をめざして

- ① 地域包括支援センターの機能の強化
- ② 在宅医療と介護の連携体制の構築
- ③ 包括的・重層的な支援体制の充実 
- ④ 地域包括ケアシステムを支える人材の育成
- ⑤ 在宅生活支援の充実
- ⑥ 住まい等に関する支援の充実
- ⑦ 安全・安心のまちづくりの推進

基本目標2 《健康で暮らせるまちづくり》～健康寿命の延伸をめざして

- ① 健康づくりの推進
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業の充実
- ③ 自立支援・重度化予防の推進 

基本目標3 《ひとりひとりが活躍できるまちづくり》～地域の活性化をめざして

- ① 社会参加の促進
- ② 生きがい活動の推進

基本目標4 《認知症になっても希望を持って暮らせるまちづくり》～認知症の人とともに生きる地域をめざして

- ① 認知症理解の促進
- ② 認知症予防の促進
- ③ 認知症支援の充実
- ④ 高齢者等の権利擁護の推進 

基本目標5 《介護が必要になっても安心して暮らせるまちづくり》～在宅生活の継続をめざして

- ① 介護保険事業の推進
- ② 介護給付の適正化の推進
- ③ リハビリテーション提供体制の充実

〈 スケジュール 〉

令和5年11月29日(水)

- ・第3回高齢者施策等運営協議会において協議【上記内容・承認】

令和6年1月上旬

- ・第4回高齢者施策等運営協議会にて、第9期計画全体を協議

令和6年2月

- ・パブリックコメントを実施